


新千里東町 
 ホームページ
[http://
 e-senri.jp](http://e-senri.jp)

新千里東町 ひがしおか

東町連協・公民分館
 校区福祉・防犯東丘
 合同編集委員会発行
 編集責任者
 柳原 一之
 発行部数 4,500

いよいよ!!

東町の新しい地域自治の「カタチ」が見えてきました。

新しい組織は、新千里東町地域自治協議会

これからの、東町の元気のもとです。
 その原動力は、東町の住民である私たちです。



東町のこと、一緒に考えましょう。

いま地域自治協議会の「代議員」公募が始まっています。

地域自治協議会の代議員募集について

(新千里東町地域自治準備委員会)

〔公募代議員の役割は〕

地域自治協議会の最高議決機関である総会に、本公募以外に地域団体から選出される50名の代議員の方々と共に出席して「事業計画及び予算案」や「事業報告及び決算」「地域づくり計画」などの議案を審議採決をしていただきます

〔代議員の任期は〕

平成24年4月22日の設立総会から平成25年4月頃開会予定の定期総会の終了まで。

〔代議員の出席する会議等は〕

- 設立総会（平成24年4月22日）
- 定期総会（平成25年4月頃予定）
- 臨時総会（開催された場合には出席）

〔公募人員〕 10名（代議員の内2名の方は理事になることができます。申し込み多数の場合は抽選になります。）

〔募集期間〕 平成24年3月25日（日）～平成24年4月7日（土）

〔応募方法〕

住所・氏名・電話番号・メールアドレス（お持ちの場合）を明記の上、次のあて先にお申込みください。

あて先）メール m-haru@gaia.eonet.ne.jp

F A X 06-6835-4740

新千里東町地域自治準備委員会事務局 武藤正治 宛

〔応募要件〕 満18歳以上の新千里東町の住民であること。

〔抽選日時と場所〕 4月8日（日）13:30～ 東町会館

（応募者はできる限り抽選会に出席してください。欠席の場合は抽選について事務局に一任されたものとみなします。ただし、定員に満たなかった場合は抽選をいたしません）

お問い合わせは、上記の応募方法と同様にしてでお尋ねください。

住んで良かった、これからも住み続けたい東町

24年4月22日(日) 地域自治組織設立総会の審議を経て東町に新しい仕組みの組織が発足します

東町は意思を持ったまちになります

それは明確な将来像(ビジョン)とそれを
実現するための課題をみんなが共有することです

【全体ビジョン】

住んでみたい、住んでよかった、 これからも住み続けたい東町

【課題別ビジョン】

【子育て】子どもがのびのびと育ち親が安心して育てることができる、それを家庭、地域、学校などが連携して支えるまちづくり

【高齢者】高齢者が生き生きと活動し、孤立化しないさせない助け合うまちづくり

【防災・防犯】住民どうしのコミュニケーションを高め、安全安心に住みつづけられ、防災、防犯意識の高いまちづくり

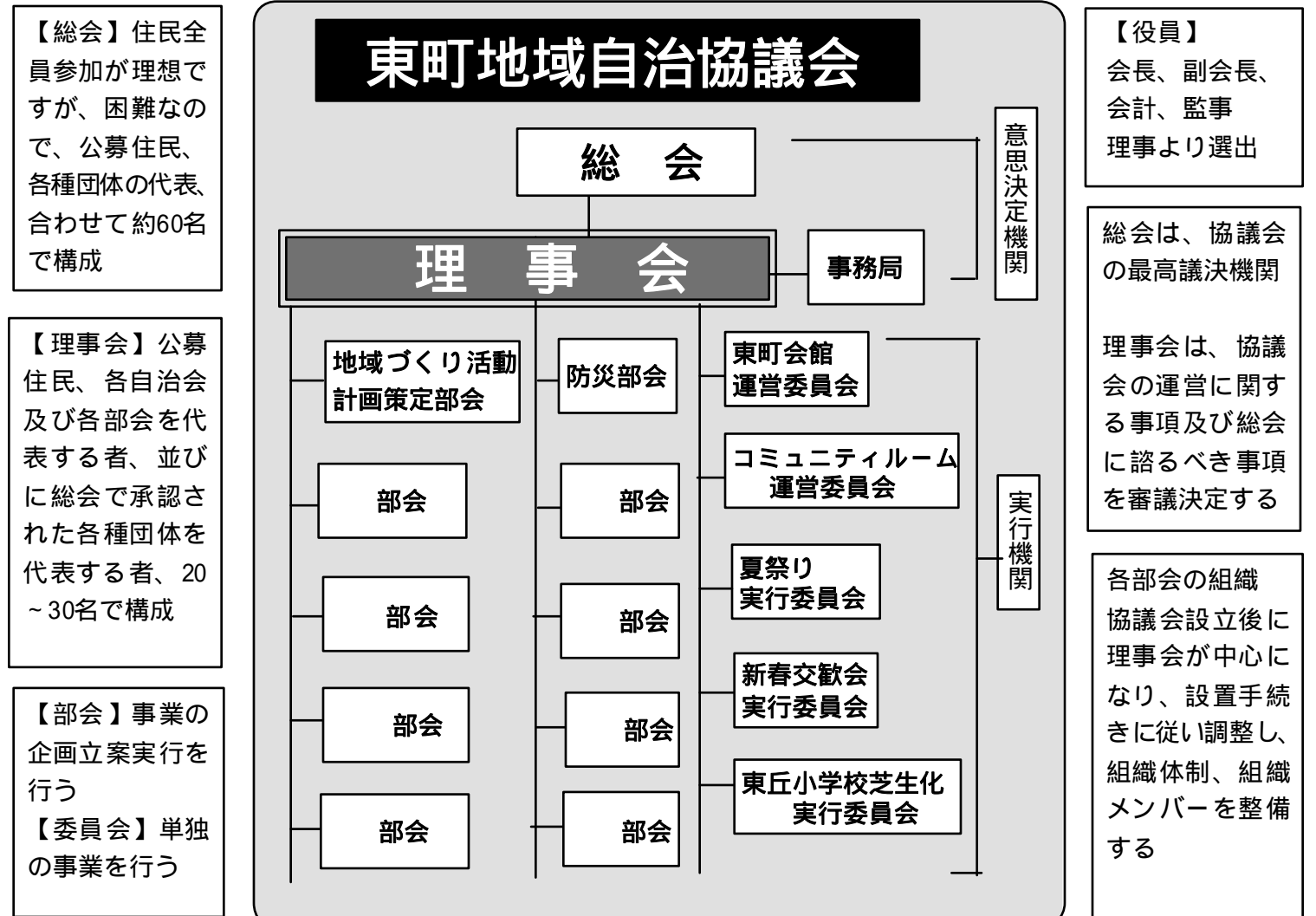
【住環境】緑豊かな公園、ゆとりある住環境、にぎわう近隣センターで老いも若きも生き生きと活動するまちづくり

【情報発信・交流】ていねいな情報発信で知りたい情報がすぐに伝わるまちづくり

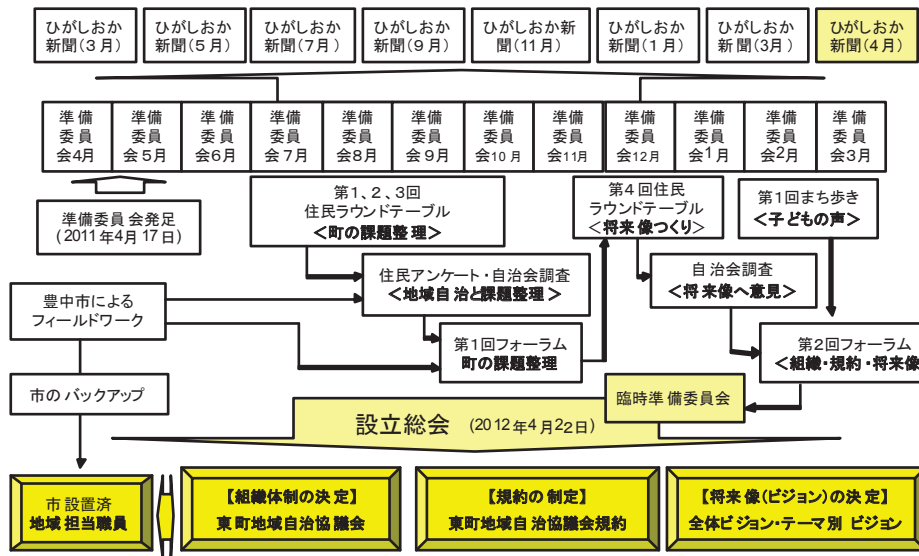
【担い手】日常のコミュニケーションから信頼関係が生まれ、まちなよさを知り自然と担い手が育まれ、若い世代が参加するまちづくり

東町のためにみんなで話し合う新しい 仕組みを盛り立てていきましょう

新千里東町地域自治協議会は、今の新千里東町自治会連絡協議会(連協)を構成していた自治会・管理組合のメンバーを中心に、これまで参加していなかった団体や住民が加わり拡大した形で発足します。この新しい仕組みは、これまでの行政(豊中市)との個別の関係に加え、東町と市が協働で地域課題の解決に取り組むための関係をつくるものです。そのために、東町では、各種団体や住民が横につながり、地域全体で話し合いや決めごとができる仕組みをつくります。市はこの仕組みができた団体を認定し、その仕組みのもとで話し合われて決まったことを、地域の総意として受けとめ、各部署が情報共有・連携する体制を整えて活動を支援します。



地域自治協議会設立総会までの歩み



来る4月22日に予定されている設立総会で地域自治協議会の組織、規約、ビジョンが決定されると、いよいよ第1期活動のキックオフです。

ここに到達するまでに多くの皆様のご協力がありました。提言頂いた意見・提案は800件を超えます。

ご協力とご参加に心から御礼申し上げます。

設立総会後は、具体的な活動が期待されています。

5つの委員会は、これまで実行してきた活動を、形やメンバーを多少変えながらも、従来通り継続して実行準備に入ります。

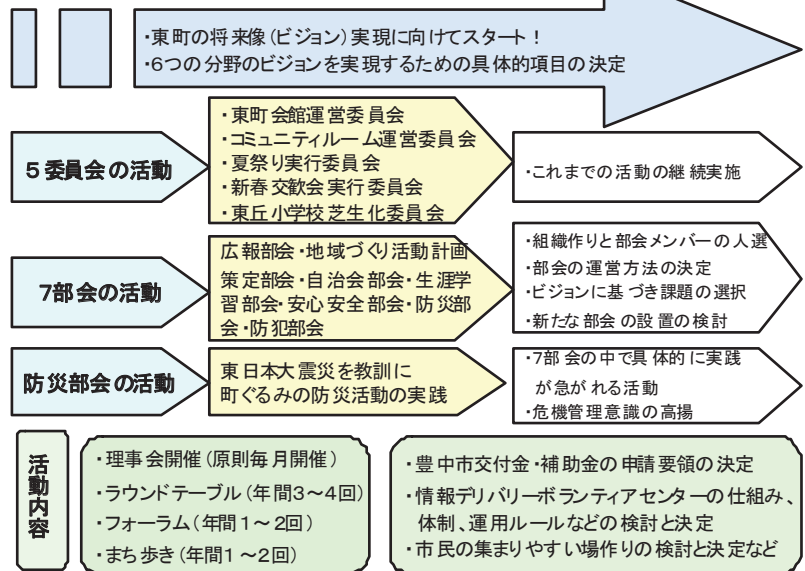
一方、東町のビジョンを実現するために設置された7つの部会は、理事会が中心になり、組織体制、部会参加者、具体的な課題を決め、中長期的な活動計画をプランニングしてゆきます。

この2012年は協議会の発足と千里ニュータウン50周年にあたります。講演会など様々なイベントを計画します。その活動に参加頂く中で、地域自治協議会への認識を深めて頂きます。

ただ、防災部会の担当分野は東日本大震災を教訓に考えると、団地レベル、町ぐるみの防災計画及び実践活動に直ちに取り組まなければなりませんね。

東町に生まれる地域自治協議会の目指すものは、住民主体の町づくりです。住民意見の重視、ワンストップサービス、諸団体の連携を誇る町です。(右図)

初年度に取り組む活動



新しい地域自治のかたち

